

## 教員紹介

氏名	松村 信夫	担当科目	知的財産法A、知的財産法B、 知的財産法演習、中小企業法
<b>略 歴</b>			
出身地	大阪府生まれ		
出身大学等	1975年 同志社大学法学部卒業		
取得学位	学士（法学）		
職 歴	1981年 大阪弁護士会登録 2004年 大阪市立大学大学院法学研究科特任教授 2000年 弁理士登録（（日本弁理士会）（現在に至る） 1984年 松村信夫法律事務所（現 プログレ法律特許事務所）開設 1993年 京都教育大学教育学部非常勤講師（平成6年3月まで） 1997年 大阪学院大学大学院法学研究科非常勤講師（平成12年3月まで） 2000年 近畿大学法学部非常勤講師（平成16年3月まで） 2000年 関西学院大学法学部非常勤講師（平成18年3月まで） 2005年 大阪大学大学院高等司法研究科客員教授（平成25年3月まで）		
在外研究歴			
社会貢献等	2004年7月 日本工業所有権法学会理事（現在に至る） 2015年4月 近畿地方年金記録訂正審議会委員（2019年3月まで） 2016年4月 大阪府行政不服審査会委員（現在に至る）		
<b>主要研究業績等</b>			
主 著 等	著書： 『新・注解商標法』（青林書院、2002年）＝共同執筆 『新・注解不正競争防止法（第2版）』（青林書院、2007年）＝共同執筆 『著作権法要説－実務と理論（第2版）』（世界思想社、2013年）＝共著 『新・不正競争訴訟の法理と実務』（民事法研究会 2014年）＝単著 『新・不正競争防止法概説（第3版）（上）（下）』（青林書院 2020年）＝		

共著

論文：

- ・「データベースの利用をめぐる契約関係」法律時報 62 巻 2 号(1990 年)
- ・「衛星放送により音源を公衆に送信するにあたり音楽データを保有サーバに蓄積する行為は、放送のための一時的録音にあたる等とした事例」『判例著作権法』(村林隆一先生古稀記念論文)東京布井出版(2001 年)
- ・「我が国における営業秘密保護法制の系譜」『知的財産権法の系譜』(小野昌延先生古稀記念論文集)青林書院(2002 年)
- ・「著作物でないデータベースについての不法行為の成立」知財管理 53 巻 6 号(2003 年)
- ・「退職従業員に対する競業行為の制限」日本工業所有権法学会年報 30 号 184 頁
- ・「商標の類似」日本工業所有権法学会年報 31 号 73 頁
- ・「二次的著作物をめぐる法律関係」『知的財産権侵害訴訟の今日的課題』(村林隆一先生傘寿記念論文集)青林書院(2011 年)
- ・「商標権の行使と商標の機能」『現代知的財産法講座Ⅱ』日本評論社(2012 年)
- ・「不正競争防止法と産業財産権法の交錯領域に関する若干の検討」『知的財産権—法理と提言』(牧野利秋先生傘寿記念論文集)青林書院(2013 年)
- ・「営業秘密をめぐる判例分析—秘密管理性要件を中心として」ジュリスト 1469 号 32 頁(2014 年)
- ・「原産地名称・地理的表示の保護と我国における原産地誤認表示規制及び地域団体商標登録制度」『現代知的財産法実務と課題—飯村敏明先生退官記念論文集』発明推進協会(2015 年)